

いっぱんしつもん

現経済状況下の秩父の企業、商店の現状について  
救済策について

市民クラブ 井上 十三男

問 秩父の実情について。

答 85%の企業が不況、60%が在庫をかかえている。不況でない業種もある。市としては間断なき経済雇用対策を速やかに実施すべく準備を全庁的に進めている。

問 法人市民税等の減納の影響について。

答 5月以降16・5%の減納、金額は1億2千万円、実質公債費比率は変わらないが、将来負担比率は変わってくる。交付税も減額が予想される。

●各事業について

問 自転車競技BMXコースの設計について日本を代表する選手のアドバイスを受けたらどうか。

答 会って話を聞きたい。

問 羊山公園芝桜の隣接農地の現状について。

答 地主の協力をいただき今年から使用出来るようになり、芝桜の移植を始めた。

問 見晴しの丘北西斜面に花木の植栽を。

答 計画を立てていきたい。  
問 「癒しの森・花の回廊」について。



今年増園された芝桜800ha

答 2万8千㎡の面積に春は7種の花、秋は8種の花の回廊で散策道にも両脇に花を植えていく。将来的には残されたハーフ(ゴルフ場跡地)にも植栽をしていきたい。

問 介護ボランティアについて。

答 東京都稲城市で行われている介護ボランティアについて研究をしたい。秩父市にも還元をするボランティアがある。

栗原市長の政治姿勢について

市民クラブ 笠原 重男

問 2期目に向けて決意させたものは。

答 地域医療対策、少子高齢化の対応、働く場所の創出、行政改革の一層の推進など多くの課題を解決していくためには、周辺自治体と連携しながら、「定住自立圏構想」を推進し50年先、100年先にも秩父市が輝きを放し続けられる「礎」となるものを築き上げたいと思っている。

●地球温暖化対策

問 家庭用ソーラーシステムの市の対応は。

答 現在、住宅リフォーム資金助成金を活用できるが、新年度からは、新築住宅への設置も対象とする。

問 水車発電について。

答 今、地域新エネルギービジョンの策定を進めていて、先月答申を受けたところである。答申では、既設の水車小屋や旧東高等学校前の堀などにマイクロ水力発電機の機器の設置等が答申された。マイクロ水力発電は、新エネルギーの普及啓発を図ると共に、水という貴重な地域資源の役割や活用方法

を学ぶ環境学習での活用にも大きな効果が考えられる事から、実施について、今後、詳細な検討をしていく。

●市営住宅の入居契約について

問 最後に貸し出しを行わず用途廃止とする予定の住宅についての修繕区分が条例に無いが、どう処理しているのか。

答 入居のルールを定めた「住まいのしおり」に記載されている、住宅の状況を確認し、入居者は修繕を行わず、本人が構造した物や持ち込んだ物等の撤去のみ行ってもらっている。



久長の市営住宅

いっぱんしつもん

地元企業育成策について

市民クラブ 逸見英昭

問 地元企業育成のための具体策は。

答 地元企業で施行できる工事、取扱っている物品については地元企業に発注している。今後地元企業への発注機会の確保のため、地元企業の指名を最優先とした指名競争入札の実施を予定している。また、新たに市内に立地する企業や既存企業に対する工場誘致奨励金制度、水道料助成金制度、国際規格認証取得支援補助制度などの支援制度を設けている。

問 地元企業の要件は。

答 入札参加資格を有し、本社又は営業所等が市内に設置され、社員が常駐し、市税の未納がない事を主な条件としている。

● 少子化と学校教育について

問 小規模校での部活動等の課題・問題点は。

答 小規模校では部活動数が制限されるため、生徒の選択肢も制限される。方策の1つとして合同チームによる大会参加規程なども制定されているが、練習等に伴う課題もあり、今後も充実に向けて検討していきたい。



大田中学校

● 水道行政について

問 本管接続時の受益者負担の軽減策は。

答 現在負担軽減措置は設けていないが、今後の検討課題として調査していきたい。

問 県道に布設されている老朽管の早期布設替についての具体策は。

答 老朽管の入替については、県道の改修計画と水道管の埋設位置や深さなどが大きく関係してくるので改修と同時に布設替を行う必要がある。早期の実施に向けて改良工事の促進を県に要望する。

「行政サービス調査」について

市民クラブ 落合芳樹

問 日本経済新聞社の行政サービス調査の結果はどうだったか。

答 「高齢者福祉」は、埼玉県内で3位、全国で64位という高評価だった。特別養護老人ホームの整備率が高いことや国民健康保険料の均等割・平等割が安いことが要因と考えられる。

「子育て環境」も県内8位、全国69位という高評価。保育所の待機児童がいないことや乳幼児医療費の助成等が要因と考えられる。

「公共料金」は県内5位、全国18位という好成绩だった。上・下水道料金や住民票の交付手数料が安く、市役所窓口の夜間・休日サービスが評価されたと考えられる。

「教育」と「住宅・インフラ」は、調査項目や地域性の関係で芳しい評価は得られなかったが、充実発展に努めてまいりたい。

● 「定住自立圏」構想について

問 市町村合併や広域市町村圏との関係は。

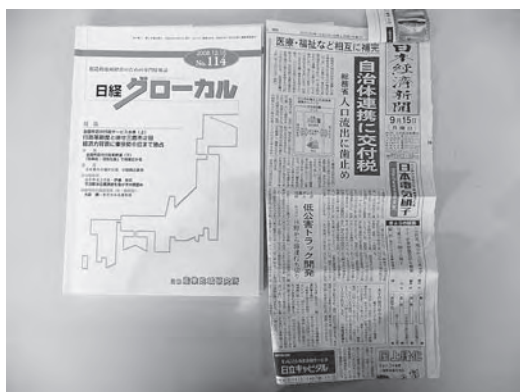
答 合併を促進するための手段ではないが、広域市町村圏にかわって、広域行政を振興していく新し

い国の施策で交付税措置等がある。

● 秩父市の「基金」について

問 残高や運用は。

答 80億を超え、1人当たりでは県内40市中トップ。安全性の確保を最重要視し、定期性預金や国債・地方債の債券で運用している。



日経の「行政サービス調査」の情報誌と「定住自立圏」構想の記事



いっぱんしつもん

市営馬場移転について

市民クラブ 笠原宏平

**問** 火葬場改築が市営馬場地に建設された場合、移転先・規模等はどのように考えているか。

**答** 市営馬場の移転に対しては乗馬連盟やスポーツ少年団の方々の競技力向上の為、練習の場として、又、馬を身近で見たり触れたりする事ができ、観光面等も考慮した施設とし、移転先は、関係団体と協議していきたい。

**問** 火葬場改築の現状と今後の予定は。

**答** 昨年12月15日に第2回の下宮地町会への住民説明会を開催し事業計画及び現在の進捗状況、並びに基本計画案を説明。環境並び交通量調査説明。今年2月10日に対策協議会の3役による会議を開催。3月中に建設対策協議会を開催する予定。その後、住民の同意が得られれば平成24年度中に供用開始できる様、検討したい。

●散骨問題の今後

**問** 荒川地区において散骨の問題に対し昨年12月議会において条例が策定されたが、その後の状況は。

**答** 「秩父市環境保全条例の一部改定」し散骨の制限を図ったが、

今後関係部署と連携し、監視・指導を行い、また、規制内容の充実に図り、独立した条例制定等も視野に入れ対策を検討する。



秩父市営馬場

◎空き家・危険家屋について  
◎ソーラー発電の補助金制度について

保育制度改革について

日本共産党秩父市議団 出浦章恵

**問** 厚生労働省は社会保障審議会少子化対策部会に新たな保育の仕組み案を示した。市町村が保育を住民に保障する仕組み(現物支給)から、保育サービスを市場で買うための補助金を利用者に配る仕組み(現金支給)に転換しようとしている。親は自分で保育園を探し、直接契約を結ばなければならない。都道府県の認可が無くても、一定の基準を満たす事業者は参入を認められるというもの。この案に対して、地方議会などから「保育に格差が持ち込まれないか」など多くの懸念が示されている。10年度か、11年度の通常国会に児童福祉法改悪案を提出、13年度から実施のねらいで、児童福祉法第24条を削ろうとしている。この24条はいかなる場合でも、保育に欠ける状態にある子どもは、市町村が保障しなければならぬという、幼い子どもにとつてきわめて大切な条項である。

**答** この保育制度改革による影響と今後の運営についての考えは。

**答** メリットは、希望する保育所(園)に入所できる可能性が高くなる、保護者にとっては積極的な

参画意識が醸成されやすい、母子家庭、虐待等の優先受入義務が課される等。デメリットは、入所決定に関する自治体の関与が希薄になるため統一的な入所決定が図れない可能性もある。事業者側からの慎重な意見もあり、国、県等から情報を収集する等して、今後の動向に注目していきたい。



お散歩中のくわの実保育園児

◎市立病院改革プランについて

いっぱんしつもん

旧大滝村学生寮跡地について

自由民政クラブ 高野 安之

問 ①道生男子寮跡地について

②近戸女子寮跡地について

「道生町の市有地については、水資源宿舍の解体後、返還を受け、財源確保のため、入札による売却を予定している。」との答弁を聞き、この道生町の市有地のいわれを知る者として、聞き流してしまつては、大滝村民に申し訳なく、元住人として、思いのたけを申し上げておきたい。道生町市有地は元は男子寮用地で約5千5百万円位で売却とのこと。今議会に条例制定で提案されている近戸町は女子寮で重度身障者通所施設用地双方とも旧大滝村で自宅から通学出来ない子弟のための学生寮があつた土地だつた。道生町の方は、更地になつたので、市立病院の駐車場などの関連施設に使われるのかな、と思つていた。

この学生寮を建築するにあたり、当時の村民、行政関係者が満足な予算も無いのに土地の確保、建築など大変な苦勞をした。

①、②について、双方一体として一緒に尋ねる。

道生町の方は売却し、また、近戸町には女子寮があり水資源開発



重度身障者通所施設に改造された近戸町元女子寮

機構からそのまま返還され重度身障者通所施設に改造され利用される元大滝高校寮であつた。当時の大滝が教育熱心に取り組んで居た心が、後世に伝えるために経過を書いたプレート等据え付け、旧大滝村の功績を顕彰する経歴文等を未永く掲示してもらえないか。

答 今後、プレート等については検討。

旧秩父東高等学校を利用した常設「秩父科学実験室」設立について

無党派 新井 重一郎

問 ①右記「実験室」を国の推進

する定住自立圏の中心市街地（秩父市）に置き、秩父郡市全体の理科教育充実、発展のために活用する。②この事業は産官学の連携で取り組む。③この「実験室」を取りあえず大学研究室の分室として管理する。④「理科教育モデル市」として全国への発信拠点を目指す。⑤以上を実現するために設備、スタッフ（ボランティア、アルバイト）が必要になる。以上を問う。

答 以上に対する市長の一括答弁埼玉県との協議により、建物は無償譲渡、土地は無償貸借となつた。これを利用して①⑤の構想を進める。本市の理科教育の推進にまたとないチャンスであり、秩父地域からノーベル賞受賞者を輩出するための言わば「ノーベルプロジェクト」と位置付けて未来創造に向けての学舎を作りたい。

●経済不況の当市の現状と対策

問 1月までの当市の失職者数は把握できない。但し、雇用保険

険上での退職者の内、退職理由が事業主の都合が約300人（リストラによる失職と思われる）。

問 失職者に対する市の救済処置は。

答 給付事務処理等と更に市の通常業務に対する臨時職員に各13人、20人の求人募集中。

問 市としての公共事業前倒しは。答 臨時交付金に基づく公共事業の発注を一般競争入札ではなく地元企業優先の指名競争入札で実施。



理科おもしろ実験教室

◎当市の予想される税収の減少は◎携帯電話校内持ち込みについて